取扱説明書

ＸＲＰ６０３２Ｍ

注）LEDランプ取付時、又は交換時には必ずスイッチ等を切ってから行ってください。

◆各部の名称

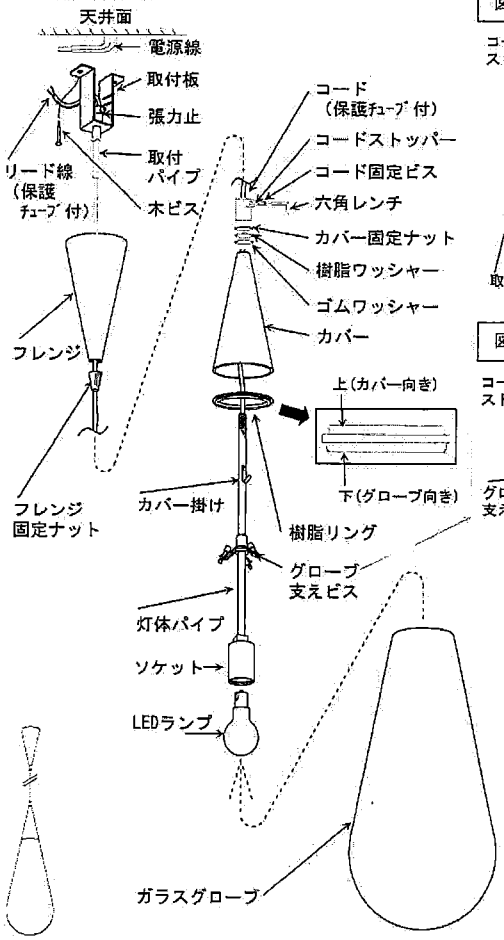


図1

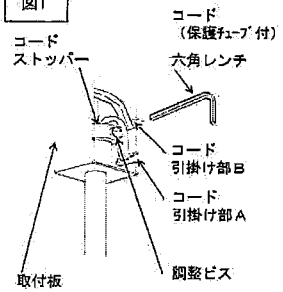
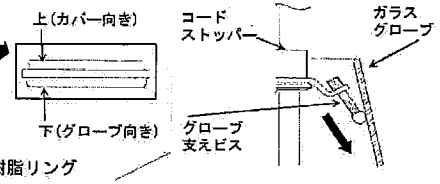
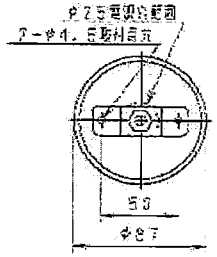


図2



取付ピッチ



◆取付方法1

1, 安全確保の為、電源ブレーカは遮断し、取り付けてください。

⚠ 感電の原因となります。

2, 器具の重量に耐えるよう、天井面の取付部の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3, 天井面からの電源線を電源穴から引き出し、取付板を付属の木ビス２本で天井面に固定してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

4, 灯体パイプから出ているコードに、左図の順になるように各部品を通し、灯体パイプに通してください。
※樹脂リングには上下方向がありますので確認しください。

5, コード長を調整し、張力止めの調整ビスを付属の六角レンチで締め付け固定後、取付板のコード引掛け部ＡからＢの順にコードを通してください。（図－１参照）
※コードストッパー部に保護チューブが被っていることを必ずご確認の上、施工を行ってください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

6, 電源線と器具側のリード線を確実に接続してください。

⚠ 接続が不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

7, フレンジを天井面に押し上げ取付板にかぶせ、フレンジ固定ナットで固定してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

8, ソケットにLEDランプを取り付けてください。

⚠ ランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や消灯直後にLEDランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯後２０分後にしてください。

9, ガラスグローブの中に灯体を差込み、グローブ支えビス3本を最後まで締め込みガラスグローブを引掛けてください。（図－２参照）　※カバー掛けにカバーを引掛けると作業がしやすくなります。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

10, ガラスグローブに樹脂リングをのせ、カバーを被せた後、ゴムワッシャー、樹脂ワッシャー・カバー固定ナット・コードストッパーの順にセットし、コード固定ビスを六角ナットにて締め付け固定してください。
※コードストッパー部に保護チューブが被っていることを必ずご確認の上、施工を行ってください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

◆適合LEDランプ（球付）・定格

ランプ型番	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	口金
R7000A	AC/100V	50/60Hz	110mA	6W	E26
R7000B	AC/100V	50/60Hz	95mA	4.9W	E26

⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。
火災・器具の故障の原因となります。

⚠ LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

◇LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に点灯しない場合があります。

・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。

・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作することがあります。

・適合LED光源は調光出来ません。

・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

■清掃方法について ⚠ 注意　必ず電源を切って下さい。感電の原因となります。

●中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから器具を拭きとり、その後乾いた布で仕上げて下さい。

●シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼して下さい。

ｱﾌﾀｰｻｰﾋﾞｽおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問合せください。